

総合戦略施策評価シート（平成28年度実績）

基本目標	二宮町で安心して働き、仕事を生み出しやすい環境をつくる
施策	町の環境を活かした再生可能エネルギーの地産地消等の可能性検討
概要	町内の地形等を活かした再生可能エネルギー導入の可能性を含め、計画を策定する。

数値目標

指標名	基準値	目標値
二宮町民の就業者割合	54.3% (平成22年国勢調査)	56.5%以上 (平成32年国勢調査)

重要業績評価指標(KPI)

指標名	実績の推移				目標値	備考
	基準値	H28	H29	H30		
エネルギー・温暖化対策に関する計画	-	-			策定	

【説明欄】(進捗状況・数値で表せない指標について)

二宮町地球温暖化対策実行計画の事務事業編は策定できたが、区域施策編は未策定である。

総合戦略プロジェクト評価

プロジェクト名	総合評価
二宮の自然を活かしたエネルギー・温暖化対策プロジェクト	Ⅱ

成果や課題
(箇条書き)

- ・二宮町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定することができた。
- ・地球温暖化対策検討委員会を開催し、「二宮町における再生可能エネルギー導入の可能性(適性)」、「再生可能エネルギー導入を含めた地方公共団体実行計画(区域施策編)の策定」について検討を行い、町民の温暖化対策の意識付けを行う等、基盤づくりを優先すべきであるという方向性を見出すことができた。

該当評価にレを
入れてください

【参考】(総合戦略プロジェクト評価の評価指標／一部抜粋)
 I: プロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する
 II: 一部、事業を改善する必要がある
 III: プロジェクト全体を見直す必要がある
 IV: プロジェクトを休止・廃止する

総合評価	<input type="checkbox"/>	1: 基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
	<input type="checkbox"/>	2: 施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
	<input checked="" type="checkbox"/>	3: 施策全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	4: 施策を休止・廃止する
	<input type="checkbox"/>	5: その他
説明	実行計画(区域施策編)の策定に際しては、区域の温室効果ガスの排出量の現況推計や将来推計を算出する必要があり、これには相当の時間を要するため、現状では策定することは難しい。そのため、まずは、町民の温暖化対策の意識付けを行うための基盤づくりを優先的に行っていることから、基本目標の達成に向けて、施策全体を見直す必要がある。	

今後の方向性

来年度に向けての課題や意見等	「COOLCHOICE(賢い選択)」の賛同者拡大による温暖化防止に関する機運の向上を図る。 地球温暖化対策検討委員会の検討結果を踏まえ、民間事業者による再生可能エネルギー事業の導入促進に向けた支援等について、温暖化対策事業化実施研究会で検討する。
----------------	--

最終評価者 [庁内評価委員会]

<input type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
<input type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
<input checked="" type="checkbox"/>	3:施策を構成するプロジェクトを含め、施策全体を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
<input checked="" type="checkbox"/>	5:その他[KPIの見直し]
意見等	<p>二宮町で安心して働き、仕事を生み出しやすい環境をつくるためには、町の環境を活かした再生可能エネルギーの地産地消等の可能性検討は重要な施策であることから、各種取り組みを推進したところ、実行計画(区域施策編)を策定するためには、町民意識の向上が優先すべき事項であるとのことから、基本目標の達成に向け、施策全体を見直し、それに応じたKPIを設定する必要がある。</p> <p>今後さらに施策を推進するために、国や県のエネルギー政策や産業政策の今後の動向を注視しながら、本町の実情を踏まえ、町民団体や民間事業者が実施する再生可能エネルギー事業に対する支援の手法について検討を進めるとともに、協働して推進するための基盤づくりを行う。</p>